

嬉石・松原地区

復興まちづくり協議会・地権者連絡会

議事要旨

記

■日時 平成30年6月16日（土） 14時00分～15時26分

■場所 釜石市民交流センター（集会室）

■次第

1. 市長挨拶
2. 本日の趣旨とこれまでの経緯
3. 復興まちづくり計画の進捗状況について
4. 住居表示の変更について
5. 土地区画整理事業の換地処分に向けて（今後の流れ）
6. 釜石市区画整理土地活用支援制度について
7. 住宅再建に係る補助制度について
8. [当日追加]甲子川水門の進捗状況について（岩手県沿岸広域振興局土木部）
9. 意見交換

意見交換（住民から市への質問と回答）

質問 1

嬉石町の国道45号脇の区画は、盛土をしたことで国道と同じ高さになり、騒音問題が生じているが、市としての対策はあるのか。

回答

これまでに市で2回騒音調査を行った結果、環境基準内の数値であった為、早急の対応は難しいのですが、国道の管理者である三陸国道事務所と相談しながら、改めて今後の対応を検討したいと考えているところです。また、復興交付金事業として防音壁を設置できないかと検討を始めたところですので、予算の確保が出来ましたら、早急に対策したいと考えております。

質問 2

トンネル側から来て左側の国道沿いにガードレールがなく、車が誤って家屋にぶつかるのではないかという危険と、雨や雪の日の水はねに困っているのだが、何か対策はあるのか。

回答①

ガードレールの設置は、車両が道路を逸脱した時に運転者の人命に関わるかどうかを基準となり、家屋の保護を対象としていないという事をご理解いただきたいと考えております。

回答②

水はねにつきましては、防音壁が設置されれば、先ほどの騒音問題も含めて解消されると思いますので、進展がありましたら、改めてご相談させていただきます。

質問 3

高低差30 c m以下の擁壁の設置がない箇所は、雨が降ると側溝に土砂が流れ、側溝が詰まるのではないかと心配しているが、対策はあるのか。

回答

擁壁は高低差30 c m以上でなければ、市では設置できませんので、30 c m以下の箇所での擁壁の設置に関しましては、地権者の判断で各自行っていただくこととなります。側溝

の詰まりにつきましては、市でもパトロールを行い、側溝の掃除等、対策を検討していきたいと考えております。

質問 4

整地前の土地からの減歩率は、平等に10%なのか。また実際の換地面積の過不足によって金銭で清算を行うのか。

回答

減歩は、街区や各土地の角地等の条件によっても異なりますので、一概には申し上げることができません。

質問 5

減歩率が平等に決まっていれば不平不満もないと思うが、条件等で異なると、不満が出るのではないかと。ブロック毎で決まっていれば良いのだが。

回答

土地の形状や立地条件にもよりますので、一律にするのは難しいと考えております。

今後、換地処分に向けてのお知らせは、区画整理の前後で比較してご覧いただけるような形で通知いたしますので、そちらを参考にさせていただきたいと考えております。

質問 6

嬉石の1号区間にある、交差点から嬉石側に入る道路の拡張工事はいつ行うのか。

回答

6月議会に補正予算として提案しておりますので、議決になれば8月以降の工事予定となります。

質問 7

松原地区にある2つの公園は、整地が終わったように見受けられるが、今後どのような設備がついて、いつ完成するのか、維持管理はどこなのか教えてほしい。

回答

区画整理事業としては、フェンスを設置して整地した現在の状態で完成形となります。公園としての使用や維持管理については、管理者が都市計画課に移りますので、今後、地域の皆様と協議させていただく案件と考えております。

【市長閉会挨拶】

今日は本当にいろいろとご意見をいただいたところでございますが、特に嬉石のほうでは騒音ということでいろいろとご指摘をいただきました。

現在、南三陸国道事務所さんで高速道路を作っております、吉浜から釜石までの道路が来年の3月に完成する予定でございますが、それに先立ちまして、吉浜から荒川までがこの7月に完成をする予定でございます。そこが完成しますと、新町のジャンクションというところで、遠野から来る釜石のほうも来年の3月までに完成しますので、ジャンクションができますと、ほぼ釜石地区は完成ということになります。

ただ、片岸から先は工事が少し遅くなりまして、31年度に入ってしまうということではございますが、ラグビーまでには間に合うということなので、来年の7月、8月には完成すると思います。そうしますと、釜石から大槌を通して宮古まで全て完成ということになりますので、来年の9月に釜石でラグビーが開催されるまでには全線開通ということになります。

7月に荒川までの道路が完成しても余り影響はないと思うのですが、いずれジャンクションまでが完成しますと、道路の状況が一変するのではないかと思います。いろいろと計算をしてみますと、市内に入ってくる車の数が大分減少するだろうと言われております。高速道路ができて、頭の上だけ車が رفتり来たりしても、釜石にとっては余り経済効果がないものですから、できるだけ市内に来ていただいて買い物していただければ良いと思っております。道路ができると様々なことも想定されますので、いわゆる騒音というのがこれからどうなるのかなど、少し分からない部分もあるのですが、今生活をしている方々にとっていろいろとご不便だというのであれば、その解決の道を探っていくというのが我々の使命だと思っております。今日お伺いしたお話をもう一回検討しながら、騒音、雨や雪の際の問題などに対する生活上の支障を少しでも減らすということ、今後いろいろと検討させていただきたいと思っております。

また、懸案事項の嬉石の交差点が狭いという話がありましたが、この件につきましては、担当から話がありましたとおり、6月の議会にお諮りをするようになっておりますので、おそらく承認いただけるだろうと思っておりますので、早急に工事を行い、出入りが速や

かにできるようにしていきたいと思っております。

ここまでやっと形が見えてまいりましたので、家を建てる方々には何とか早く家を建てていただき、町内会の活動も活発化していただきたいと思っております。あわせて、防災市民憲章についてですが、3. 11の教訓を何とかまちづくりに生かしていこうということで、防災市民手帳をつくる予定ではございますが、そのためには市民の皆さんの自主防災のあり方ということが問題だと思っております。幾ら立派な文章をつくっても、住んでいる方々一人ひとりがその意識がなければ、全く意味がありません。町内会や自主防災組織等の中で住民の皆さん一人ひとりが防災について考える、あるいは訓練等に参加をする、家族で防災について話し合いを行うなどをしていながら、きちんと次の世代にも伝えていくということが、これから大事になってくるだろうと思っております。今日お越しの皆さんにおかれましては、そのこともご理解をいただきながら、引き続き、嬉石・松原地区のまちづくりに一層のご協力をいただきますことをよろしくお願い申し上げたいと思っております。

熊谷組さん、小澤組さんに造成工事をしていただき、3月に終了したという話をさせていただきました。若干、残っておりますので、今すぐというわけではございませんが、機会を見つけて、工事の関係者の皆さん、そしていろいろな方々にもたくさん応援をいただいておりますので、その方々に感謝の気持ちをお伝えする場をつくれればと思っております。いつ、どのような形で行うのか、検討出来ておりませんが、近いうちに皆さんと話し合いができればと思っております。もう少しの辛抱ということになるかと思っておりますので、今後ともよろしくご支援とご協力をいただきますことをよろしくお願いしたいと思います。

6月25日から各地区をめぐりながら、市政懇談会という形で住民の皆さんに説明会をする予定でございます。テーマは市民憲章を作ろうということ、市民憲章についてのご理解をいただくということになります。また天神町への新市庁舎建設への取り組みを進めてまいりましたが、天神町につくるためには道路、交差点を作らなければうまく活用できないという懸案事項がございました。おかげさまで警察署のご理解を頂くことができ、まだはっきりと申し上げられないのですが、交差点や信号を作り、出入りが安全にできるということがほぼ見えてまいりましたので、改めて、天神町に新設したいということをご皆さんにお諮りをさせていただければと思っております。

今後ともよろしくお願い申し上げまして、閉会のご挨拶にかえさせていただきます。本日はありがとうございました。